



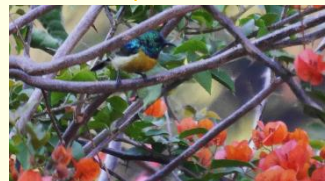
明けましておめでとうございます!!

Zikomo通信を読んで下さっている皆さま、関係者様、今年もよろしくお祈りします。



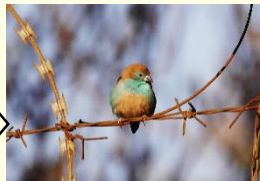
写真はマラウイ湖から昇る朝日

2017年酉年にちなみマラウイでよく見られる鳥2種類を紹介



← Sun birdと呼ばれる鳥で、花の蜜を吸います。

スズメのようにどこにでもいます。スズメより一回り小さく、体が青色です。



いつでも幸せそうなマラウイアン

マラウイは最貧国の1つですが、国民はいつでも幸せそうです。何がそんなに楽しいの!?というくらいに笑顔。

着ている服はボロボロでも、その日暮らしの生活をしていても、皆いい笑顔をしています。

そして、皆のんびりしています。私が真剣に仕事をしていると、同僚から「あなたHAPPYに見えないよ～楽しまなきゃ」と声をかけられます。

とにかく、楽しく幸せに暮らすことが重要なマラウイアン。日本とは違った幸せの形を見ることができます。皆さんにとっての幸せとは何ですか? 2017年が皆さんの思い描く幸せな1年となりますように。



クリスマス

マラウイの1年のうちで1番大きなイベントのクリスマスが終わりました。

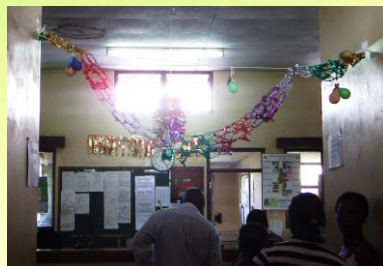
カトリック教徒の多いこの国では、クリスマスは主に協会にお祈りに行き、その後は家で家族と過ごすのが一般的です。そして、**貧しい人々は年に1度、唯一鶏肉を食べられる日**だそうです。私の任地、カロンガの町中では中国人経営のお店にクリスマスツリーが飾られたのみで、その他変わりは全くありませんでした。12月24、25日は土日だったこともあり、バーにはこれまで見たことのないような数の車と人が集まり、2日間町中には酔っ払いが多くいました。ちなみに、マラウイに**サンタクロースは来ない**そうです。



カロンガの町で見られた唯一クリスマスの雰囲気を感じられるもの

クリスマス仕様の病院内

私の所属する病院では、廊下や各病棟にクリスマスの飾りつけがしてありました。



ナースステーションの前



サンタの飾り



トイレトペーパーと風船で作った飾り

元旦

元旦はカロンガでは夜8時ころまで子供は爆竹で遊び、お金に余裕のある若者達はバーで飲んでいました。町の様子は至って普通。マーケットやお店も通常通りでした。

私は年越しをマラウイ第3の都市、ムズズで迎えたのですが、年越しの瞬間にはまさかの**花火**が上がりました。マラウイにも花火なんてものがあつたことに驚きました...が、やはりマラウイ。これが低い&町の中心地で上がっていて不安いっぱいでした。

クリスマスも元旦も、多くの地域では町の変化はあまり見られませんが、ささやかなお祝いをしている家庭が多いようです。

雨季

年末からようやくカロンガも**雨季**に入りました。今年は雨季に入るのが遅かったようです。マラウイでの雨の降り方は、日本の梅雨の様に1日中しとしと降り続くことはなく、短時間に激しく降ります。

カロンガのような湖沿いの地域は、**朝と夜**に雨が降り、昼間は晴れていることが多いです。また、マラウイの民家はトタン屋根で、天井の板がないことが多く、雨の音がものすごく響きます。私の家も、雨が降ると屋根が落ちるんじゃないか! ? という音がしています。幸いにも雨漏りはしてないのですが、家も隙間だらけなので横殴りの雨の日は家中が水浸しです。

写真は私の家の様子ですが、乾季の10月に撮影したものと、雨季1月現在の比較です。マラウイ全土で草原が出現し、アフリカらしからぬ光景が広がっています。



10月



1月

日本では成人式がありましたね。新成人の皆さま、おめでとうございます。次号、マラウイアンの髪型、自身の活動について書く予定です。Zikomo!! Yewo!! Tionanegge (トウンバカ語でまたね)